

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成17年6月2日(2005.6.2)

【公開番号】特開2001-209534(P2001-209534A)

【公開日】平成13年8月3日(2001.8.3)

【出願番号】特願2001-2039(P2001-2039)

【国際特許分類第7版】

G 06 F 9/38

【F I】

G 06 F 9/38 310 E

G 06 F 9/38 370 X

【手続補正書】

【提出日】平成16年8月10日(2004.8.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

コンピュータプログラムの命令を処理するシステムであって、

レジスタと、

コンピュータプログラムの命令を実行するよう構成され、第1のステージおよび第2のステージを有するパイプラインと、

前記レジスタから第1の述語値を読み出すと共に、第2の述語値を受信するよう構成され、前記第2のステージにおける命令がストールしているか否かを検出するよう構成され、前記レジスタから読み出された前記第1の述語値を前記第1のステージに送信すると共に、前記第2のステージにおける前記命令がストールされているか否かに基づいて、前記第2の述語値および前記レジスタから読み出された前記第1の述語値の中から選択するよう構成され、さらに前記選択された述語値を前記第2のステージに送信するよう構成される、回路と、

を含むシステム。

【請求項2】

レジスタと、

コンピュータプログラムの命令を実行するよう構成され、第1のステージおよび第2のステージを有するパイプラインと、

前記レジスタおよび前記第1のステージに結合され、少なくとも1つは前記レジスタから受信したものである第1の複数の述語値を同時に受信するよう構成され、前記第1の複数の述語値のうち1つを選択するよう構成され、さらに前記第1の複数の述語値のうち前記選択されたものを前記第1のステージに送信し、前記第1の複数の述語値の前記選択されたものを接続を介して送信するよう構成される第1の回路と、

前記接続および前記第2のステージに結合され、前記接続を介して送信された前記1つの述語値を含む第2の複数の述語値を同時に受信するよう構成され、前記第2の複数の述語値のうち1つを選択し、前記第2の複数の述語値のうち前記選択されたものを前記第2のステージに送信するよう構成され、前記第2のステージにおける命令がストールしているか否かを検出し、前記第2のステージにおける前記命令がストールされているか否かに基づいて、前記第2の複数の述語値のうち前記1つを選択するようさらに構成される第2の回路と、

を含むシステム。

【請求項3】

コンピュータプログラムの命令を処理する方法であって、

第1のステージおよび第2のステージを有するパイプラインを提供するステップと、

述語値を生成するステップと、

該述語値をレジスタに書込むステップと、

命令を受信するステップと、

制御信号を受信するステップと、

前記命令に含まれるレジスタ識別子に基づいて、前記レジスタから前記述語値を読み出すステップと、

該読み出しステップにおいて前記レジスタから読み出された前記述語値を前記パイプラインの前記第1のステージに送信するステップと、

前記第1のステージに送信された前記述語値に基づいて、前記パイプラインの前記第1のステージを介して前記命令を処理するステップと、

新しい述語値を受信するステップと、

前記命令がストールされているか否かを検出するステップと、

前記制御信号に基づいて、前記新しい述語値と前記読み出しステップにおいて前記レジスタから読み出された前記述語値との中から選択するステップであって、該検出ステップに基づくステップと、

該選択ステップにおいて選択された前記述語値を前記パイプラインの前記第2のステージに送信するステップと、

該選択ステップにおいて選択された前記述語値に基づいて、前記第2のステージを介して前記命令を処理するステップと、

を含む方法。